

Requested Patent: JP2002288570A

Title:

DEBIT CARD PARTICIPANT USER CONTROL SUBSTITUTING METHOD, CREDIT CARD PARTICIPANT USER CONTROL SUBSTITUTING METHOD, ELECTRONIC MONEY PARTICIPANT USER CONTROL SUBSTITUTING METHOD, DEBIT CARD SETTLEMENT METHOD AND CREDIT CARD SETTLEMENT METHOD ;

Abstracted Patent: JP2002288570 ;

Publication Date: 2002-10-04 ;

Inventor(s): OBARA KEIICHIRO ;

Applicant(s): IZUMU KK ;

Application Number: JP20010089863 20010327 ;

Priority Number(s): JP20010089863 20010327 ;

IPC Classification: G06F17/60 ;

Equivalents: ;

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide intermediate service between a participant and a card user useful to promote a settlement method of a debit card, a credit card, an electronic money, etc., through a computer network. SOLUTION: This debit card participant user control substituting method for a debit card participant user control substituting agent to intermediate or substitute the service provided to a debit card user by a group participant which is debit card participants belonging to a specified group out of a plurality of the debit card participants through the computer network has a settlement information acquisition step to acquire debit card settlement information from a clearing center or a settling bank, a point giving step to give a point in accordance with a using amount to use a debit card at the group participant by the debit card user to the debit card user and a service intermediation substituting step to intermediate or substitute the service of the group participant against the debit card user to which the point is given at the point giving step.

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-288570

(P2002-288570A)

(43) 公開日 平成14年10月4日 (2002. 10. 4)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード [*] (参考)
G 0 6 F 17/60	4 0 4	C 0 6 F 17/60	4 0 4
	Z E C		Z E C
	3 2 4		3 2 4
	3 3 0		3 3 0

審査請求 未請求 請求項の数40 O L (全 12 頁)

(21) 出願番号 特願2001-89863(P2001-89863)

(22) 出願日 平成13年3月27日 (2001. 3. 27)

(71) 出願人 501123758

株式会社イズム

東京都墨田区錦糸1丁目2番1号 アルカ
セントラルビル5階

(72) 発明者 小原 啓一郎

東京都墨田区錦糸1丁目2番1号アルカセ
ントラルビル5階株式会社イズム内

(74) 代理人 100108051

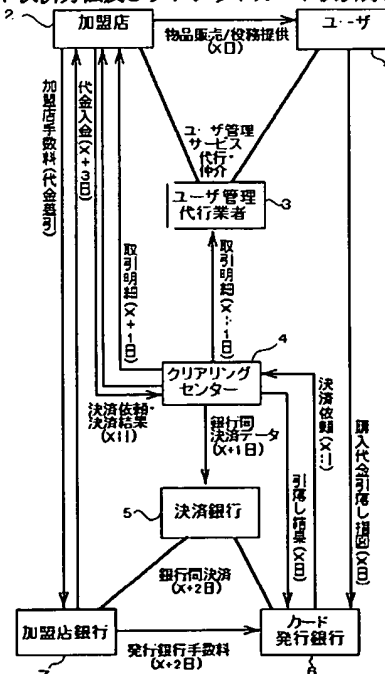
弁理士 小林 生央

(54) 【発明の名称】 デビットカード加盟店ユーザ管理代行方法、クレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法、電子マネー加盟店ユーザ管理代行方法、デビットカード決済方法及びクレジットカード決済方法

(57) 【要約】

【課題】 デビットカード、クレジットカード、電子マネーなどの決済方法を普及するのに役立つ加盟店とカードユーザとの間の仲介サービスをコンピュータネットワークを介して提供する。

【解決手段】 コンピュータネットワークを介して複数のデビットカード加盟店のうちの所定のグループに属するデビットカード加盟店であるグループ加盟店がそのデビットカードユーザに対し提供するサービスをデビットカード加盟店ユーザ管理代行業者が仲介又は代行するデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、クリアリングセンター又は決済銀行からデビットカード決済情報を取得する決済情報取得ステップと、該決済情報取得ステップにて取得した決済情報に基づいて、デビットカードユーザに対してそのデビットカードユーザが前記グループ加盟店にてデビットカードを利用した利用額に応じたポイントを付与するポイント付与ステップと、該ポイント付与ステップにてポイントを付与したデビットカードユーザに対する前記グループ加盟店のサービスを仲介又は代行するサービス仲介代行ステップとを有する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 コンピュータネットワークを介して複数のデビットカード加盟店のうちの所定のグループに属するデビットカード加盟店であるグループ加盟店がそのデビットカードユーザに対し提供するサービスをデビットカード加盟店ユーザ管理代行業者が仲介又は代行するデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、クリアリングセンター又は決済銀行からデビットカード決済情報を取得する決済情報取得ステップと、該決済情報取得ステップにて取得した決済情報に基づいて、デビットカードユーザに対してそのデビットカードユーザが前記グループ加盟店にてデビットカードを利用した利用額に応じたポイントを付与するポイント付与ステップと、該ポイント付与ステップにてポイントを付与したデビットカードユーザに対する前記グループ加盟店のサービスを仲介又は代行するサービス仲介代行ステップとを有するデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項2】 請求項1記載のデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記決済情報取得ステップでクリアリングセンター又は決済銀行がデビットカード加盟店ユーザ管理代行業者に決済情報を送信するのに先立って、そのユーザにデビットカードを発行したデビットカード発行銀行を通じてそのユーザに入会の意思確認手続きを行うデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項3】 請求項2記載のデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、デビットカード発行銀行は、そのユーザに対して前記デビットカード加盟店ユーザ管理代行業者の存在を知らせて、そのユーザがデビットカード加盟店ユーザ管理代行業者に対して入会意思表示するデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項4】 請求項3記載のデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記デビットカードユーザがデビットカード加盟店ユーザ管理代行業者に対してする入会手続きがコンピュータネットワークを介してなされるデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項5】 請求項1記載のデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記決済情報取得ステップでクリアリングセンター又は決済銀行がデビットカード加盟店ユーザ管理代行業者に決済情報を送信するのに先立って、そのユーザにデビットカードを発行したデビットカード発行銀行は、前記デビットカード加盟店ユーザ管理代行業者に顧客情報を引き渡し、それに基づいて前記デビットカード加盟店ユーザ管理代行業者がそれぞれのユーザに入会の意思確認をするデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項6】 請求項5記載のデビットカード加盟店ユ

ーザ管理代行方法であって、

前記デビットカードユーザがデビットカード加盟店ユーザ管理代行業者に対してする入会手続きがコンピュータネットワークを介してなされるデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項7】 請求項1記載のデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記ポイント付与ステップにて取得したポイントをコンピュータネットワークを介してそれぞれのユーザが照会することを可能としたデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項8】 請求項1記載のデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスが景品提供サービスであるデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項9】 請求項1記載のデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスが、前記ユーザが前記加盟店に対してする注文を代行する注文代行サービスであるデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項10】 請求項1記載のデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスが、前記加盟店が前記ユーザに対してする物品を配達する配達業務を代行する配達代行サービスであるデビットカード加盟店顧客管理代行方法。

【請求項11】 請求項10記載のデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスが、前記配達代行サービスに加えてその配達した物品の代金をデビットカードでユーザが決済するデビットカード決済サービスをも含むデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項12】 請求項11記載のデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記デビットカード加盟店ユーザ管理代行業者が配達代行をした際に、その物品の代金をデビットカード決済した際には、前記ポイント付与ステップにて付与されるポイントがさらに加算されるデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項13】 コンピュータネットワークを介して複数のクレジットカード加盟店のうちの所定のグループに属するクレジットカード加盟店であるグループ加盟店がそのクレジットカードユーザに対し提供するサービスをクレジットカードユーザ管理代行業者が仲介又は代行するクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、複数のクレジットカード会社のそれぞれからクレジット

カード利用情報を取得する利用情報取得ステップと、該利用情報取得ステップにて取得した利用情報に基づいて、カードユーザに対してそのカードユーザが前記グループ加盟店にてクレジットカードを利用した利用額に応じたポイントを付与するポイント付与ステップと、該ポイント付与ステップにてポイントを付与したクレジットカードユーザに対する前記グループ加盟店のサービスを仲介又は代行するサービス仲介代行ステップとを有するクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項14】 請求項13記載のクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記利用情報取得ステップで各々のクレジットカード会社がクレジットカード加盟店ユーザ管理代行業者に利用情報を送信するのに先立って、そのユーザにクレジットカードを発行したクレジットカード発行会社を通じてその顧客に入会の意思確認手続きを行うクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項15】 請求項14記載のクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記各クレジットカード発行会社は、そのユーザに対して前記クレジットカードユーザ管理代行業者の存在を知らせて、そのユーザがクレジットカードユーザ管理代行業者に対して入会意思表示するクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項16】 請求項15記載のクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記クレジットカードユーザがクレジットカードユーザ管理代行業者に対してする入会手続きがコンピュータネットワークを介してなされるクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項17】 請求項13記載のクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記利用情報取得ステップで前記各クレジットカード会社がクレジットカード加盟店ユーザ管理代行業者に利用情報を送信するのに先立って、そのユーザにクレジットカードを発行したクレジットカード発行会社は、前記クレジットカード加盟店ユーザ管理代行業者にユーザ情報を引き渡し、それに基づいて前記加盟店ユーザ管理代行業者がそれぞれの顧客に入会の意思確認をするクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項18】 請求項17記載のクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記クレジットカードユーザがクレジットカード加盟店ユーザ管理代行業者に対してする入会手続きがコンピュータネットワークを介してなされるクレジットカード加盟店顧客管理代行方法。

【請求項19】 請求項13記載のクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記ポイント付与ステップにて取得したポイントをコンピュータネットワークを介してそれぞれのユーザが照会

することを可能としたクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項20】 請求項13記載のクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスが景品提供サービスであるクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項21】 請求項13記載のクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスが、前記ユーザが前記加盟店に対してする注文を代行する注文代行サービスであるクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項22】 請求項13記載のクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスが、前記加盟店が前記ユーザに対してする物品を配達する配達業務を代行する配達代行サービスであるクレジットカード加盟店ユーザ顧客管理代行方法。

【請求項23】 請求項22記載のクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスが、前記配達代行サービスに加えてその配達した物品の代金をクレジットカードでユーザが決済するクレジットカード決済サービスをも含むクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項24】 請求項23記載のクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記クレジットカード加盟店ユーザ管理代行業者が配達代行をした際に、その物品の代金をクレジットカード決済した際には、前記ポイント付与ステップにて付与されるポイントがさらに加算するクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項25】 コンピュータネットワークを介して複数の電子マネーカード加盟店のうちの所定のグループに属する電子マネーカード加盟店であるグループ加盟店がその電子マネーカードユーザに対し提供するサービスを電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行業者が仲介又は代行する電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、

電子マネーカード決済情報集計センターから電子マネーカード決済情報を取得する決済情報取得ステップと、該決済情報取得ステップにて取得した決済情報に基づいて、カードユーザに対してそのカードユーザが前記グループ加盟店にて電子マネーカードを利用した利用額に応じたポイントを付与するポイント付与ステップと、該ポイント付与ステップにてポイントを付与した電子マネーカードユーザに対する前記グループ加盟店のサービスを仲介又は代行するサービス仲介代行ステップとを有する電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項26】 請求項25記載の電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記決済情報取得ステップで電子マネーカード決済情報集計センターが電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行業者に決済情報を送信するのに先立って、その顧客に電子マネーカードを発行した電子マネーカード発行業者を通じてその顧客に入会の意思確認手続きを行う電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項27】 請求項26記載の電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記電子マネーカード発行業者は、そのユーザに対して前記電子マネーカードユーザ管理代行業者の存在を知らせて、そのユーザが電子マネーカードユーザ管理代行業者に対して入会意思表示する電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項28】 請求項27記載の電子マネーカード加盟店ユーザ顧客管理代行方法であって、前記電子マネーカードユーザが電子マネーカード代理店ユーザ管理代行業者に対してする入会手続きがコンピュータネットワークを介してなされる電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項29】 請求項25記載の電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記決済情報取得ステップで電子マネー決済情報集計センターが電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行業者に決済情報を送信するのに先立って、そのユーザに電子マネーカードを発行した電子マネーカード発行業者は、前記電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行業者にユーザ情報を引き渡し、それに基づいて前記加盟店ユーザ管理代行業者がそれぞれのユーザに入会の意思確認をする電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項30】 請求項29記載の電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記電子マネーカードユーザが電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行業者に対してする入会手続きがコンピュータネットワークを介してなされる電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項31】 請求項25記載の電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記ポイント付与ステップにて取得したポイントをコンピュータネットワークを介してそれぞれのユーザが照会することを可能とした電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項32】 請求項25記載の電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスが景品提供サービスである電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項33】 請求項25記載の電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、

前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスが、前記ユーザが前記加盟店に対してする注文を代行する注文代行サービスである電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項34】 請求項25記載の電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスが、前記加盟店が前記ユーザに対してする物品を配達する配達業務を代行する配達代行サービスである電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項35】 請求項34記載の電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスが、前記配達代行サービスに加えてその配達した物品の代金を電子マネーカードでユーザが決済する電子マネーカード決済サービスをも含む電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項36】 請求項35記載の電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、前記電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行業者が配達代行をした際に、その物品の代金を電子マネーカード決済した際には、前記ポイント付与ステップにて付与されるポイントがさらに加算される電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法。

【請求項37】 デビットカード加盟店からクリアリングセンターに決済依頼情報が送られた際に、その決済の売り手又は買い手が登録されたデビットカード加盟店ユーザ管理代行業者である場合にその決済依頼情報を一旦プレ決済データベースに登録するプレ決済データベース登録段階と、

該プレ決済データベース登録段階で登録された決済依頼情報の中から仕入れと転売に当たる対のデータを探し出す対データ検索段階と、

該対データ検索段階にて検索された対のデータに基づいて仕入れ値と転売値との差額を計算して差金決済を実行する差金決済実行段階とを有するデビットカード決済方法。

【請求項38】 請求項37記載のデビットカード決済方法において、

前記プレ決済データベース登録段階でプレ決済データベースに登録された決済依頼情報が対となるデータが見つからないまま所定の時間が過ぎた場合には通常の決済をすることとしたデビットカード決済方法。

【請求項39】 クレジットカード加盟店からクレジットカード会社に売り上げデータが送られた際に、その決済の売り手又は買い手が登録されたクレジットカード加盟店ユーザ管理代行業者である場合にその売り上げデータを一旦プレ売り上げデータベースに登録するプレ売り上げデータベース登録段階と、

該プレ売り上げデータベース登録段階で登録された売り

上げデータの中から仕入れと転売に当たる対のデータを
探し出す対データ検索段階と、
該対データ検索段階にて検索された対のデータに基づい
て仕入れ値と転売値との差額を計算して差金決済を実行
する差金決済実行段階とを有するクレジットカード決済
方法。

【請求項40】 請求項39記載のクレジットカード決
済方法において、

前記プレ売り上げデータベース登録段階でプレ売り上げ
データベースに登録された売り上げ情報が対となるデー
タが見つからないまま所定の時間が過ぎた場合には通常
の決済をすることとしたクレジットカード決済方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、コンピュータネ
ットワーク（インターネット）を介してデビットカード
ユーザ、クレジットカードユーザ、電子マネーユーザに
対するサービスを代行するユーザ管理代行方法に関す
る。

【0002】

【従来の技術】 デビットカードで決済することが近年
普及しつつある。現在実現しているデビットカードシ
ステムのスキームについて図11を参照しつつ説明する。
図11は、従来のデビットカードシステムのスキームを
示す概念図である。ユーザ1は、デビットカードユーザ
であり、デビットカードを保持する者である。このデビ
ットカードは銀行のキャッシュカードをそのまま用い
る。カード発行銀行6でユーザ1が銀行口座を開設する
際にキャッシュカードの発行を依頼すると、その銀行が
デビットカードに参加する金融機関である場合に発行す
るキャッシュカードがそのままデビットカードとなる。
加盟店2は、その取引銀行がデビットカードに参加する
金融機関である場合に、その銀行（加盟店銀行7）と加
盟店契約を締結することによりデビットカード加盟店と
なる。ユーザ1が加盟店2で物品購入をし、又は役務の
提供を受けると、加盟店2に設置されたデビット端末を
用いてクリアリングセンター4を介してカード発行銀行6
のコンピュータにアクセスして購入代金引き落とし指図
を実行する（図11のユーザ1からカード発行銀行6へ
の矢印）。用いるデビット端末には暗証ビンパッドと呼
ばれる暗証番号入力装置が備えられており、ユーザ1本
人が暗証番号を入力することにより本人確認ができる。
本人の意思であることを確認した上でカード発行銀行6
はクリアリングセンター4に対して決済依頼をし、クリ
アリングセンター4はカード発行銀行6に引落し結果を
通知する。それを受けてクリアリングセンター4は、加
盟店2からの決済依頼に対して決済結果の通知をする。
ここまではユーザ1が加盟店2で物品を購入し又は役務
提供を受けたその当日（X日）に即時になされるもので
ある。その1営業日後（X+1日）には、クリアリング

センター4から決済銀行5に銀行間決済データを送ると
ともに、加盟店に対して取引明細を送る。決済銀行は、
カード発行銀行6と加盟店銀行7との間の金銭の移動を
実行する役割を果たす銀行である。さらにその翌営業日
（X+2日）には、銀行間決済がなされるとともに、発
行銀行手数料が加盟店銀行7からカード発行銀行6に支
払われる。さらにその翌営業日（X+3日）には、加盟
店銀行7から加盟店2に対して代金の入金がなされる。
この時、加盟店の手数料が代金から差し引かれる。この
加盟店手数料は、売り上げの1パーセントから2パーセ
ントといわれている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 大手の量販店が加盟
する場合には、すでに実施しているポイント制度との関
係でクレジットカードの場合との差別化が図れるメリッ
トから導入の効果が期待される。クレジットカードの利
用の場合は8パーセントのポイント還元に対し、デビッ
ットカード利用の場合は10パーセントのポイント還元な
どと差別化して、ユーザのインセンティブを狙えるから
である。

【0004】 また、地域の商店街組合が丸ごと加盟す
る場合などは、多くの店で利用できるというユーザ側の
メリットが大きいから、普及することが期待できる。

【0005】 それに対し、特に商店街組合に加入して
いない個人事業主、近所に仲間のいない小規模事業主な
どは、デビットカードの導入に踏み切れないと考えられ
る。

【0006】 本発明の発明者は、そのような個人事業
主や小規模事業主がデビットカードを導入しやすくする
ためには、そのような事業主体をウェブ上でグループ化
すること、そして、その顧客であるカードユーザをも同
様にグループ化してウェブを介して加盟店とカードユー
ザとの間を仲介するサービスの存在が有効であると考え
た。そして、そのような仲介サービスは、デビットカー
ドの普及だけではなく、クレジットカードや電子マネー
の普及にも同様に役立つものであると気づき、この発明
を思い付くに至った。

【0007】 本発明の目的は、デビットカード、クレ
ジットカード、電子マネーなどの決済方法を普及するの
に役立つ加盟店とカードユーザとの間の仲介サービスを
コンピュータネットワークを介して提供することにあ
る。

【0008】

【課題を解決するための手段】 上記課題を解決すべ
く、本発明に係るデビットカード加盟店ユーザ管理代行
方法は、コンピュータネットワークを介して複数のデビ
ットカード加盟店のうちの所定のグループに属するデビ
ットカード加盟店であるグループ加盟店がそのデビット
カードユーザに対し提供するサービスをデビットカード
加盟店ユーザ管理代行業者が仲介又は代行するデビット

カード加盟店ユーザ管理代行方法であって、クリアリングセンター又は決済銀行からデビットカード決済情報を取得する決済情報取得ステップと、該決済情報取得ステップにて取得した決済情報に基づいて、デビットカードユーザに対してそのデビットカードユーザが前記グループ加盟店にてデビットカードを利用した利用額に応じたポイントを付与するポイント付与ステップと、該ポイント付与ステップにてポイントを付与したデビットカードユーザに対する前記グループ加盟店のサービスを仲介又は代行するサービス仲介代行ステップとを有するものである。

【0009】 前記決済情報取得ステップでクリアリングセンター又は決済銀行がデビットカード加盟店ユーザ管理代行業者に決済情報を送信するのに先立って、そのユーザにデビットカードを発行したデビットカード発行銀行を通じてそのユーザに入会的意思確認手続きを行うものとする事もできる。

【0010】 デビットカード発行銀行が、そのユーザに対して前記デビットカード加盟店ユーザ管理代行業者の存在を知らせて、そのユーザがデビットカード加盟店ユーザ管理代行業者に対して入会意思表示するものとしてもよい。その場合、前記デビットカードユーザがデビットカード加盟店ユーザ管理代行業者に対してする入会手続きがコンピュータネットワークを介してなされるものとする事もできる。

【0011】 前記決済情報取得ステップでクリアリングセンター又は決済銀行がデビットカード加盟店ユーザ管理代行業者に決済情報を送信するのに先立って、そのユーザにデビットカードを発行したデビットカード発行銀行は、前記デビットカード加盟店ユーザ管理代行業者に顧客情報を引き渡し、それに基づいて前記デビットカード加盟店ユーザ管理代行業者がそれぞれのユーザに入会的意思確認をするものとしてもよい。その場合、前記デビットカードユーザがデビットカード加盟店ユーザ管理代行業者に対してする入会手続きがコンピュータネットワークを介してなされるものとする事ができる。

【0012】 前記ポイント付与ステップにて取得したポイントをコンピュータネットワークを介してそれぞれのユーザが照会することを可能としてもよい。

【0013】 前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスを景品提供サービスとすることができる。

【0014】 前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスを、前記ユーザが前記加盟店に対してする注文を代行する注文代行サービスとすることができる。

【0015】 前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスを、前記加盟店が前記ユーザに対してする物品を配達する配達業務を代行する配達代行サービスとすることができる。

【0016】 前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスを、前記配達代行サービスに加えてその配達

した物品の代金をデビットカードでユーザが決済するデビットカード決済サービスをも含むものとする事ができる。

【0017】 前記デビットカード加盟店ユーザ管理代行業者が配達代行をした際に、その物品の代金をデビットカード決済した際には、前記ポイント付与ステップにて付与されるポイントがさらに加算されるようにすることができる。

【0018】 前記課題を解決すべく、本発明に係るクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法は、コンピュータネットワークを介して複数のクレジットカード加盟店のうちの所定のグループに属するクレジットカード加盟店であるグループ加盟店がそのクレジットカードユーザに対し提供するサービスをクレジットカードユーザ管理代行業者が仲介又は代行するクレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、複数のクレジットカード会社のそれぞれからクレジットカード利用情報を取得する利用情報取得ステップと、該利用情報取得ステップにて取得した利用情報に基づいて、カードユーザに対してそのカードユーザが前記グループ加盟店にてクレジットカードを利用した利用額に応じたポイントを付与するポイント付与ステップと、該ポイント付与ステップにてポイントを付与したクレジットカードユーザに対する前記グループ加盟店のサービスを仲介又は代行するサービス仲介代行ステップとを有するものである。

【0019】 前記利用情報取得ステップで各々のクレジットカード会社がクレジットカード加盟店ユーザ管理代行業者に利用情報を送信するのに先立って、そのユーザにクレジットカードを発行したクレジットカード発行会社を通じてその顧客に入会的意思確認手続きを行うこととすることができる。

【0020】 前記各クレジットカード発行会社は、そのユーザに対して前記クレジットカードユーザ管理代行業者の存在を知らせて、そのユーザがクレジットカードユーザ管理代行業者に対して入会意思表示することとしてもよい。その場合、クレジットカードユーザがクレジットカードユーザ管理代行業者に対してする入会手続きがコンピュータネットワークを介してなされるものとする事ができる。

【0021】 前記利用情報取得ステップで前記各クレジットカード会社がクレジットカード加盟店ユーザ管理代行業者に利用情報を送信するのに先立って、そのユーザにクレジットカードを発行したクレジットカード発行会社は、前記クレジットカード加盟店ユーザ管理代行業者にユーザ情報を引き渡し、それに基づいて前記加盟店ユーザ管理代行業者がそれぞれの顧客に入会的意思確認をすることとしてもよい。その場合、前記クレジットカードユーザがクレジットカード加盟店ユーザ管理代行業者に対してする入会手続きがコンピュータネットワークを介してなされるものとする事ができる。

【0022】 前記ポイント付与ステップにて取得したポイントをコンピュータネットワークを介してそれぞれのユーザが照会することを可能とすることもできる。

【0023】 前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスを景品提供サービスとすることができる。

【0024】 前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスを、前記ユーザが前記加盟店に対してする注文を代行する注文代行サービスとすることができる。

【0025】 前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスを、前記加盟店が前記ユーザに対してする物品を配達する配達業務を代行する配達代行サービスとすることもできる。

【0026】 前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスを、前記配達代行サービスに加えてその配達した物品の代金をクレジットカードでユーザが決済するクレジットカード決済サービスをも含むものとするともできる。

【0027】 前記クレジットカード加盟店ユーザ管理代行業者が配達代行をした際に、その物品の代金をクレジットカード決済した際には、前記ポイント付与ステップにて付与されるポイントがさらに加算されることとしてもよい。

【0028】 上記課題を解決すべく、本発明に係る電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法は、コンピュータネットワークを介して複数の電子マネーカード加盟店のうちの所定のグループに属する電子マネーカード加盟店であるグループ加盟店がその電子マネーカードユーザに対し提供するサービスを電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行業者が仲介又は代行する電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行方法であって、電子マネーカード決済情報集計センターから電子マネーカード決済情報を取得する決済情報取得ステップと、該決済情報取得ステップにて取得した決済情報に基づいて、カードユーザに対してそのカードユーザが前記グループ加盟店にて電子マネーカードを利用した利用額に応じたポイントを付与するポイント付与ステップと、該ポイント付与ステップにてポイントを付与した電子マネーカードユーザに対する前記グループ加盟店のサービスを仲介又は代行するサービス仲介代行ステップとを有するものである。

【0029】 前記決済情報取得ステップで電子マネーカード決済情報集計センターが電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行業者に決済情報を送信するのに先立って、その顧客に電子マネーカードを発行した電子マネーカード発行業者を通じてその顧客に入会的意思確認手続きを行うこととしてもよい。

【0030】 前記電子マネーカード発行業者は、そのユーザに対して前記電子マネーカードユーザ管理代行業者の存在を知らせて、そのユーザが電子マネーカードユーザ管理代行業者に対して入会意思表示することとすることもできる。その場合、前記電子マネーカードユーザ

が電子マネーカード代理店ユーザ管理代行業者に対してする入会手続きがコンピュータネットワークを介してなされるものとしてもよい。

【0031】 前記決済情報取得ステップで電子マネー決済情報集計センターが電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行業者に決済情報を送信するのに先立って、そのユーザに電子マネーカードを発行した電子マネーカード発行業者は、前記電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行業者にユーザ情報を引き渡し、それに基づいて前記加盟店ユーザ管理代行業者がそれぞれのユーザに入会的意思確認をすることとしてもよい。その場合、前記電子マネーカードユーザが電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行業者に対してする入会手続きがコンピュータネットワークを介してなされるものでもよい。

【0032】 前記ポイント付与ステップにて取得したポイントをコンピュータネットワークを介してそれぞれのユーザが照会することを可能とすることもできる。

【0033】 前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスを景品提供サービスとすることができる。また、前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスを、前記ユーザが前記加盟店に対してする注文を代行する注文代行サービスとしてもよい。さらに、前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスを、前記加盟店が前記ユーザに対してする物品を配達する配達業務を代行する配達代行サービスとすることもできる。

【0034】 前記サービス仲介代行ステップで提供するサービスが、前記配達代行サービスに加えてその配達した物品の代金を電子マネーカードでユーザが決済する電子マネーカード決済サービスをも含むものとしてもよい。

【0035】 前記電子マネーカード加盟店ユーザ管理代行業者が配達代行をした際に、その物品の代金を電子マネーカード決済した際には、前記ポイント付与ステップにて付与されるポイントをさらに加算することができる。

【0036】 上記課題を解決すべく、本発明に係るデビットカード決済方法は、デビットカード加盟店からクリアリングセンターに決済依頼情報が送られた際に、その決済の売り手又は買い手が登録されたデビットカード加盟店ユーザ管理代行業者である場合にその決済依頼情報を一旦プレ決済データベースに登録するプレ決済データベース登録段階と、該プレ決済データベース登録段階で登録された決済依頼情報の中から仕入れと転売に当たる対のデータを探し出す対データ検索段階と、該対データ検索段階にて検索された対のデータに基づいて仕入れ値と転売値との差額を計算して差金決済を実行する差金決済実行段階とを有する。また、前記プレ決済データベース登録段階でプレ決済データベースに登録された決済依頼情報が対となるデータが見つからないまま所定の時間が過ぎた場合には通常の決済をすることとする。

【0037】 上記課題を解決すべく、本発明に係るクレジットカード決済方法は、クレジットカード加盟店からクレジットカード会社に売り上げデータが送られた際に、その決済の売り手又は買い手が登録されたクレジットカード加盟店ユーザ管理代行業者である場合にその売り上げデータを一旦プレ売り上げデータベースに登録するプレ売り上げデータベース登録段階と、該プレ売り上げデータベース登録段階で登録された売り上げデータの中から仕入れと転売に当たる対のデータを探し出す対データ検索段階と、該対データ検索段階にて検索された対のデータに基づいて仕入れ値と転売値との差額を計算して差金決済を実行する差金決済実行段階とを有する。また、前記プレ売り上げデータベース登録段階でプレ売り上げデータベースに登録された売り上げ情報が対となるデータが見つからないまま所定の時間が過ぎた場合には通常の決済をすることとする。

【0038】

【発明の実施の形態】 以下、図面を参照しつつ、本発明の実施形態について説明する。図1は、本発明のデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法のスキームを示す概念図である。本発明のデビットカード加盟店ユーザ管理代行方法の特徴は、図1の中のユーザ管理代行業者3の存在、ユーザ管理代行業者3がクリアリングセンタ4から会員ユーザが会員加盟店でデビットカードを利用した取引についての明細の情報を取得すること、ユーザ管理代行業者3が会員ユーザ1及び会員代理店2の間に立ってユーザ管理サービスの代行 仲介をすることおよびそのサービス内容にある。従って、図1は、図11に示す従来例にそれらを加えたものであって、図11に示す従来例と同じ部分については同じ符号を用いてある。

【0039】 図1の中に示す矢印はデータや金銭のやり取りを意味する。加盟店2とクリアリングセンター4との間、クリアリングセンター4と決済銀行5との間、ユーザ管理代行業者3とクリアリングセンター4との間、決済銀行5と加盟店銀行7、カード発行銀行6との間などのデータのやり取りは専用回線又は電話回線を介してなされる。それに対して、ユーザ管理代行業者3とユーザ1、加盟店2との間のやりとりは例えばインターネットに代表されるコンピュータネットワークを介してなされることが可能である。図2はユーザ管理代行業者がユーザ又は加盟店と情報のやり取りを行うためのコンピュータネットワークの構成例を示す図である。ユーザ管理代行業者が設けるウェブサイトはサーバ10又はサーバ20の上に設けられ、ユーザは端末101、102、103、104などからインターネットを介してアクセスする。

【0040】 デビットカード加盟店ユーザ管理代行業者3は、デビットカードユーザ1と加盟店2との間を仲介するサービスを提供するが、すべてのユーザ、加盟店が対象になるわけではなく、このユーザ管理代行業者の

サービスを受けることを希望する意思を表明し、ユーザ管理代行業者がそれを受け入れた会員ユーザ及び会員加盟店が対象となる。会員の加盟店は、このユーザ管理代行業者が主宰するウェブサイト上に店の情報や、商品情報、営業時間、店の案内図などを載せ、ウェブ上での受注が可能である場合は、そのための情報を載せる。デビットカードユーザは、例えばオンラインサインアップにて会員となることができる。また、カード発行銀行からの書面による案内を通じて入会申し込みを書面によりすることによっても会員となり得る。図4は、デビットカードユーザがユーザ管理代行業者にオンラインサインアップを行う際のユーザ管理代行業者のサーバの処理を示すフローチャートである。このユーザ管理代行業者のサービスを受けることを希望し、入会を希望するデビットカードユーザがこのウェブサイトアクセスしてオンラインサインアップのボタンを押すなどして、この処理に入る(ステップ400)。すると、このユーザ管理代行業者が加盟店との間のサービスを仲介するための仲介条件を提示する画面が表示される(ステップ410)。ユーザがそれを承諾しない場合は戻る(ステップ420からステップ430)。承諾する場合は、顧客情報を取得する(ユーザの立場から言えば本人の個人情報を入力する。ステップ440)。取得した(入力された)顧客情報から信用調査を実行する(ステップ450)。この信用調査は例えばブラックリスト(例えばカードの盗難届の出ているリスト)に照合して問題がないかでチェック可能である。問題ある場合は拒絶し戻る(ステップ460)。問題ない場合はID及びパスワードを発行し(ステップ470)、データベースに登録する(ステップ480)。そして、入会した旨をクリアリングセンターに通知する(ステップ490)。その新入会員の決済情報を以後、取得できるようにするためである。

【0041】 図3は、デビットカード決済情報を取得してから、ポイント算出処理をしてデータベースに登録するまでのユーザ管理代行業者のサーバの処理を示すフローチャートである。まず、クリアリングセンターのサーバに対して定期的に、例えば1日に1回アクセスして会員ユーザが会員加盟店で決済した情報を取得する(ステップ310)。そして、その決済情報(売り上げ情報、カード利用情報)に基づいて額に応じたポイント算出を実行する(ステップ320)。算出したポイントをデータベースに登録し、累計した額を更新してその会員のポイントとする処理を行う(ステップ330)。ここでは、カード利用額に応じたポイント付与をすることとしたが、その他にユーザがこのウェブサイトで受けたサービスに対してポイントを付与する、ユーザがウェブ上でアンケートを答えたことについてポイントを付与する、新会員を紹介したことについてポイントを付与するなどさまざまな機会にポイントを付与することとしてもよい。

【0042】 図5はユーザがポイントを照会する際のユーザ管理代行業者のサーバのポイント照会処理を示すフローチャートである。ユーザがユーザ管理代行業者のウェブサイトアクセスして自己の保有するポイントの残高を知りたいことを欲して該当するボタンを押し下げたときにこの処理に入る(ステップ500)。まず、ID及びパスワードの認証処理を実行し(ステップ510)、それを通過した場合にそのユーザのポイント残高を表示する(ステップ520)。

【0043】 図6は、ユーザが保有するポイントを景品に交換する際のユーザ管理代行業者のサーバの景品交換処理を示すフローチャートである。ユーザが自己の保有するポイントを景品に交換することを欲してユーザ管理代行業者のサイトにアクセスして必要なボタンを押し下げることによりこの処理に入る(ステップ600)。IDとパスワードの認証処理を経て(ステップ610)、ポイント残高を表示し(ステップ620)、景品を表示する(ステップ630)。景品の表示は、その景品の詳細及び交換するポイント数の表示とともになされる。ユーザがポイントを欲する景品を選択した場合には(ステップ640)、確認画面が表示され(ステップ650)、確認されると(ステップ660)、その旨がデータベース登録され保有ポイントが減ぜられる(ステップ670)。そして必要な配送処理がなされる(ステップ680)。配送は運送業者に依頼することも可能であるがユーザ管理代行業者がみずから配達することも可能である。このユーザ管理代行業者が加盟店の配達業務を代行するサービスをする場合には、景品を自ら配送することが便宜である。

【0044】 図7は、ユーザがユーザ管理代行業者に加盟店への注文代行を依頼する際のユーザ管理代行業者のサーバの注文代行処理を示すフローチャートである。ユーザが加盟店への注文をすることを欲してユーザ管理代行業者のサイトにアクセスして必要なボタンを押し下げることによってこの処理に入る(ステップ700)。ID及びパスワードの認証処理を経て(ステップ710)、注文画面を表示する(ステップ720)。会員加盟店が提供する物品又はサービスのうちユーザが欲するものが選択されると(ステップ730)、確認画面を表示し(ステップ740)、確認されると(ステップ750)、データベース登録し(ステップ760)、発注処理をする(ステップ770)。この発注処理は、その会員加盟店が配達能力があれば、受発注の情報をその加盟店に通知するだけで終わる。その会員加盟店に配達能力がない場合、又は今現在、配達要員が出払っていて、すぐに配達できない場合などには、ユーザ管理代行業者がみずから配達代行サービスを提供することも可能である。その場合、配達先でもその配達員がデビット端末(無線デビット端末又は携帯電話に接続するタイプのデビット端末)を携帯してユーザへ物品を引き渡す現場で

デビットカード決済することが可能である。その場合のやり方の一つとして、ユーザ管理代行業者自身もデビットカードを使用して加盟店から商品を仕入れて、決済するやり方が考えられる。

【0045】 図8は、ユーザ管理代行業者が配達先で決済代行を行う場合のクリアリングセンターのサーバが行う差金決済処理を示すフローチャートである。ユーザ管理代行業者が配達する際に加盟店から仕入れてそれをユーザに販売するとひとつの品物について二度の決済がされることになる。このことは、ユーザ管理代行業者に必要以上の仕入れ資金の負担を強いることになる。また、決済銀行側もいたずらにほぼ同額の金銭の移動をすることになり無駄が多い。そこで、ユーザ管理代行業者が決済する際に差金決済を実現する方法を提案する。まず、クリアリングセンターに決済依頼のデータが入った際にその売り手又は買い手が登録されたユーザ管理代行業者であるか否かを見て(ステップ810)、そうであればすぐに決済手続をせずにプレ決済データベースにプールする(ステップ830)。そして、プレ決済データベースに登録された決済依頼の中に対応する仕入れと転売のデータがあるかを見て(ステップ840)、見つければそれらを対として差金決済を実行する(ステップ860)。プレ決済データベースに登録された情報のうち所定の時間が経過しても相手方が見つからないものが出てきたときには(ステップ870)、通常の決済を実行する(ステップ890)。これにより、一定の時間たとえば、2時間以内に仕入れ決済と転売決済がなされた時には、差金決済がなされて仕入れ値と転売値との差額での決済をユーザ管理代行業者がすることとなり、必要以上の仕入れ資金を必要としなくなるし、決済銀行側も必要以上の金銭移動をしなくてすむ。

【0046】 図9は、ユーザ管理代行業者が配達先で決済代行を行う場合に何らかの事故が生じて返品が必要が生じた際のクリアリングセンターのサーバが行う返品決済処理を示すフローチャートである。配達先が八方手を尽くしても見つからない、注文がいたずらだったなどの不慮の事故がある場合には、一旦加盟店との間で行った仕入れ決済を取り消す必要が生じることが考えられる。その場合にも差金決済と同様の手法で返品決済処理ができる。決済情報のうち売り手又は買い手が登録したユーザ管理代行業者である場合にはプレ決済データベースに登録し(ステップ910、920)、制限時間内に反対売買の対データが存在する場合は、差金決済の特別な事例として返品決済を実行する(ステップ940)ものである。この場合、ユーザ管理代行業者と加盟店との間の契約により返品品の買い戻しを仕入れ値と同額で行うこととする場合には、決済銀行による金銭の移動は発生せずすむこととなる。この場合の制限時間も例えば2時間としておき、それを越える場合は通常の決済とする。

【0047】 図10は、クレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法のスキームを示す概念図である。クレジットカードユーザ51がクレジットカード加盟店52で物品を購入するか役務の提供を受けるかして、クレジットカードを利用する際に、クレジットカード加盟店ユーザ管理代行業者53の仲介 代行を受ける。クレジットカード加盟店ユーザ管理代行業者53は、ウェブ上での加盟店の紹介、商品、サービスの紹介、受発注の代行、アンケートの集計、ポイント制度の運営、配達代行、決済代行などのサービスを提供する。この場合、クレジットカード会社54のデータベースにプレ売り上げデータを設けて、カード決済の売り手又は買い手が登録したユーザ管理代行業者である場合には、プレ売り上げデータにプールしておいて対になる仕入れと転売のデータが見つかったら差金決済、又は返品決済を上記述べたデビットカードの場合における図8又は図9のフローチャートと同様に実行することにより、この種の配達代行、決済代行サービスを提供するユーザ管理代行業者がより安全な取引を実現できることとなる。また、ユーザがデビットカード決済を望む場合であってもクレジットカード決済を望む場合であっても対応可能となるためより利便性に富むシステムを提供できる。

【0048】 以上、デビットカード及びクレジットカードについて述べてきたが、電子マネーシステムなどの他の決済システムについても同様に応用可能である。

【0049】

【発明の効果】 本発明は、以上のように構成されているので、デビットカード、クレジットカード、電子マネーなどの決済システムの利便性を高める効果がある。

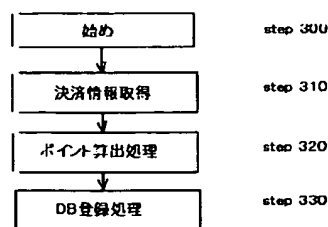
【図面の簡単な説明】

【図1】 デビットカード加盟店ユーザ管理代行方法のスキームを示す概念図である。

【図2】 ユーザ管理代行業者がユーザ又は加盟店と情報のやり取りを行うためのコンピュータネットワークの構成例を示す図である。

【図3】 決済情報を取得してから、ポイント算出処理をしてデータベースに登録するまでのユーザ管理代行業者のサーバの処理を示すフローチャートである。

【図3】



【図4】 デビットカードユーザがユーザ管理代行業者にオンラインサインアップを行う際のユーザ管理代行業者のサーバの処理を示すフローチャートである。

【図5】 ユーザがポイントを照会する際のユーザ管理代行業者のサーバのポイント照会処理を示すフローチャートである。

【図6】 ユーザが保有するポイントを景品に交換する際のユーザ管理代行業者のサーバの景品交換処理を示すフローチャートである。

【図7】 ユーザがユーザ管理代行業者に加盟店への注文代行を依頼する際のユーザ管理代行業者のサーバの注文代行処理を示すフローチャートである。

【図8】 ユーザ管理代行業者が配達先で決済代行を行う場合のクリアリングセンターのサーバが行う差金決済処理を示すフローチャートである。

【図9】 ユーザ管理代行業者が配達先で決済代行を行う場合に何らかの事故が生じて返品が必要が生じた際のクリアリングセンターのサーバが行う返品決済処理を示すフローチャートである。

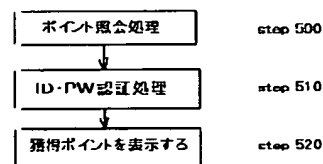
【図10】 クレジットカード加盟店ユーザ管理代行方法のスキームを示す概念図である。

【図11】 従来のデビットカードシステムのスキームを示す概念図である。

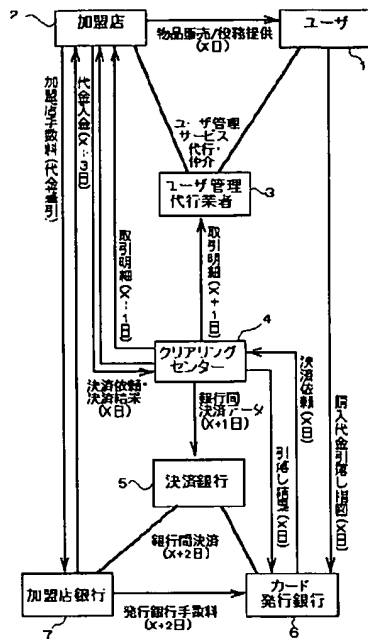
【符号の説明】

- 1 デビットカードユーザ
- 2 デビットカード加盟店
- 3 デビットカード加盟店ユーザ管理代行業者
- 4 クリアリングセンター
- 5 決済銀行
- 6 カード発行銀行
- 7 加盟店銀行
- 10, 20 サーバ (ウェブサーバ)
- 51 クレジットカードユーザ
- 52 クレジットカード加盟店
- 53 クレジットカード加盟店ユーザ管理代行業者
- 54 クレジットカード会社
- 101, 102, 103, 104 端末コンピュータ

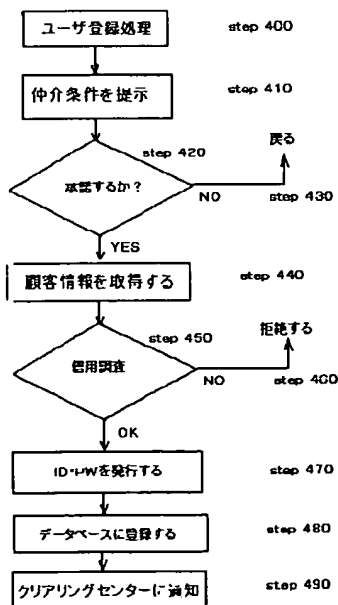
【図5】



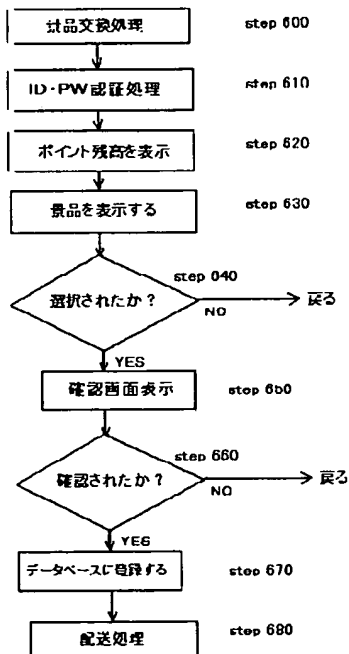
【図1】



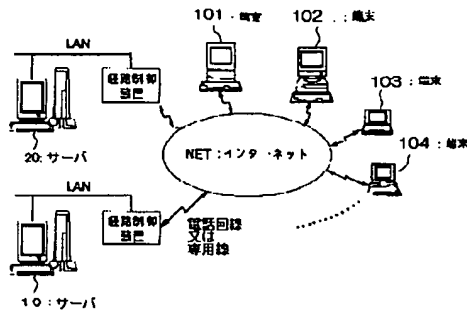
【図4】



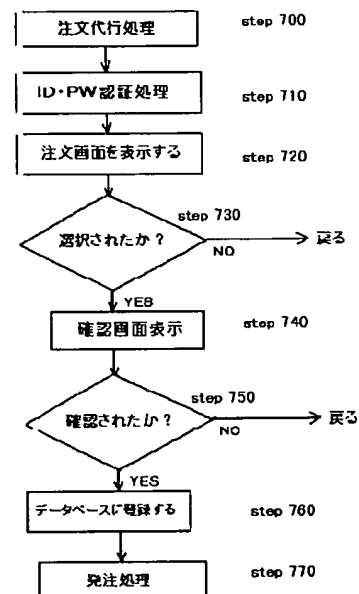
【図6】



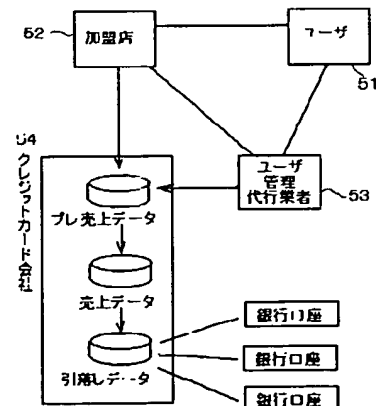
【図2】



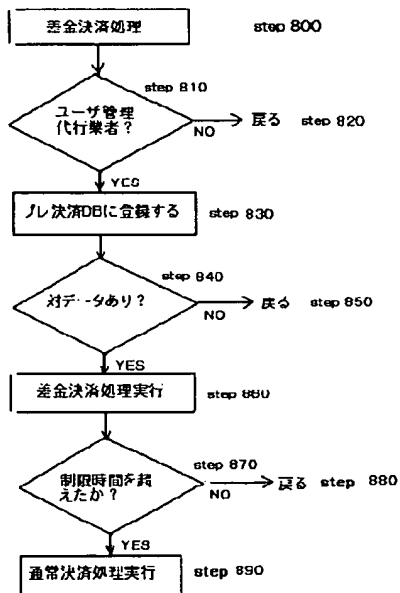
【図7】



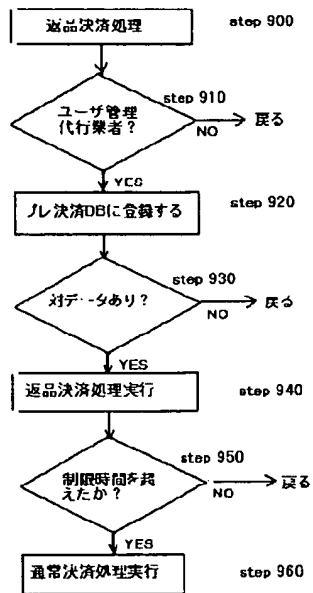
【図10】



【図8】



【図9】



【図11】

